

技術の進化にゴールはない。

# MAT

Most Advanced Technology

エンケイが開発した次世代軽量ホイール製法、「MATプロセス」は従来の鑄造ホイールコスト+αで、鍛造ホイールに匹敵する軽量・高強度・高剛性ホイールを実現。その卓越したテクノロジーは全てのスポーツホイールユーザーに熱い走りを約束する。

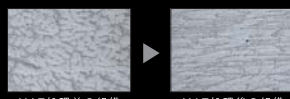


### エンケイ独自の最新リム成形方法、「MATプロセス」



従来の鑄造1ピースホイール製法へ鍛造ホイール・2・3ピースホイールのリム成形方法であるスピニング製法を応用した次世代ホイール製法を開発。この製法では鑄造工程後、リム部をMATプロセスにより成形し、リム部の材料特性を大幅に改善、強度を飛躍的にアップさせました。

### MATプロセスにより、リムへ鍛流線（メタルフロー）を実現。



MATプロセスを施すことにより材料の内部組織が大幅に変化。鍛造ホイール特有のアルミ組織、鍛流線（メタルフロー）を実現。鍛流線を作り出すことにより緻密で均一な組織を生み出し、大幅な材料強度アップを実現しました。

### デザインの自由度はそのままに、鍛造ホイールと同等のパフォーマンスを発揮。

鍛造ホイールの最大の欠点は、その製法上デザインの自由度が低い点です。独自の最新鑄造技術により、数々の軽量鑄造ホイールを生み出してきたエンケイでは、その経験を元に軽量デザインを多数開発。高次元の鑄造技術と最新のMATプロセスを融合させ鍛造ホイールを超えるパフォーマンスを持った商品を開発していきます。

